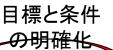
内部知識を使って課題解釈を広げる

外部知識 にアクセス 収集・分析に ICTの活用

- •目標と制約条件
- •仮説•作業計画

[目標設定過程]

- •問題の目標と制約条件を理解 したり、分析したりするため に情報を収集する
- •副目標と作業計画を決定する



問題分析のための情報収集

システム分析

Output

問題の発見

情報抽出

 \rightarrow

処理

まとめ

作業条件に適った 妥当な計画立案

情報収集

システム分析

Output



[解決策発想過程]

- ・領域専門知識を習得/確認する
- 設定した目標を達成出来そうな 代替案を発想する
- 合理的判断過程で見つかった問題点(デメリット)を最小化するより良い改善案を発想する

解決策の発想

新規知識習得

システム合成

Output

仮説

→ 情報収集

→ まとめ

内部知識を使って副目 標達成のヒントを発想 領域知識を組み合わせ て代替案を発想・改善 目標達成できそうな 代替案とそのメリット

内部知識を使って検証 すべき観点を発想する 合理的判断の知識と チェックポイントを適用 •問題状況と改善方針

•検出方法と対策

[合理的判断過程]

- •情報技術の利用がもたら す負の影響を考慮する
- 代替案を改善するための 副目標を考える

影響の吟味

→ 情報収集

 \longrightarrow

処理 –

まとめ

状況や条件の変 化の影響を評価

情報収集

合理的判断

Output

[最適化による解の導 出過程]

・制約条件を満たす全ての代替案から最も良いものを選択する

最適解の選択 良さの優先順位

評価

Output

•解と選 択理由

結果の吟味

→ 情報収集

→ 処理

→ 意志決定